

**2023 年度**

**法学部**

**新入生アンケート結果**

**実施日時：2023 年 4 月 3 日(月)**

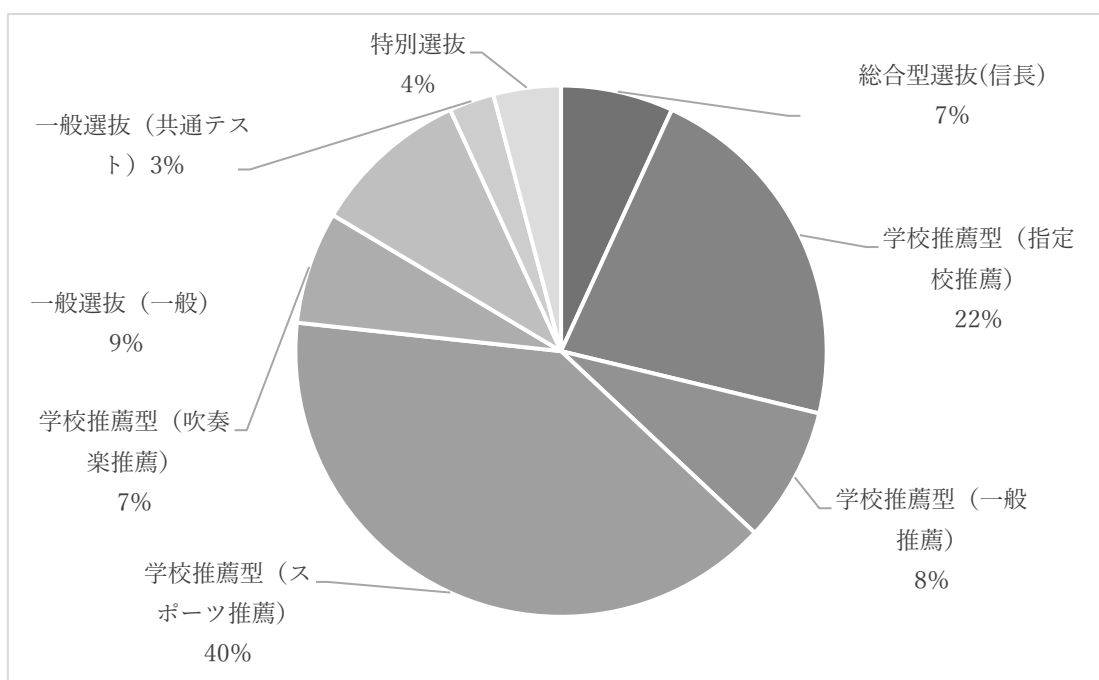
**実施場所：511 講義室**

**対象人数：2023 年度法学部新入生 73 名**

**回収数(率)：73 名(100%)**

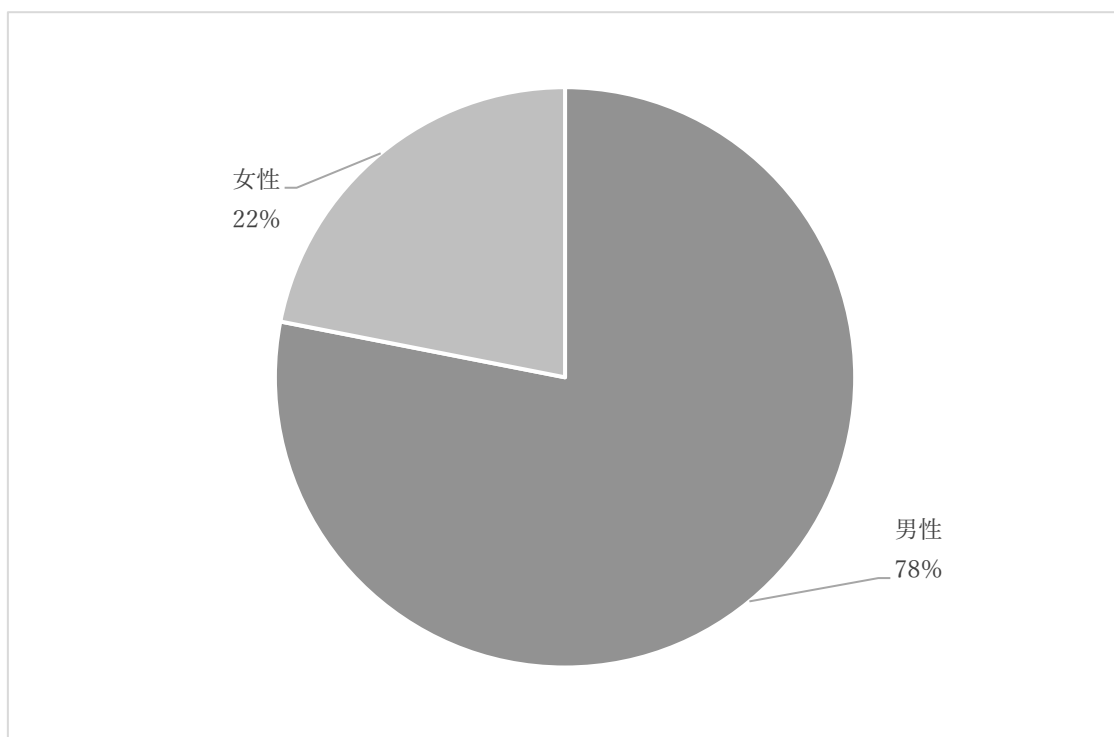
入学者割合(入試区分)

1.	総合型選抜(信長)	5	7%
2.	学校推薦型 (指定校推薦)	16	22%
3.	学校推薦型 (一般推薦)	6	8%
4.	学校推薦型 (スポーツ推薦)	29	40%
5.	学校推薦型 (吹奏楽推薦)	5	7%
6.	一般選抜 (一般)	7	9%
7.	一般選抜 (共通テスト)	2	3%
8.	特別選抜	3	4%
9.	外国人留学生	0	0%
10.	その他 (帰国生徒、学士社会人等特別選抜)	0	0%
	計	73	100%



### 男女比

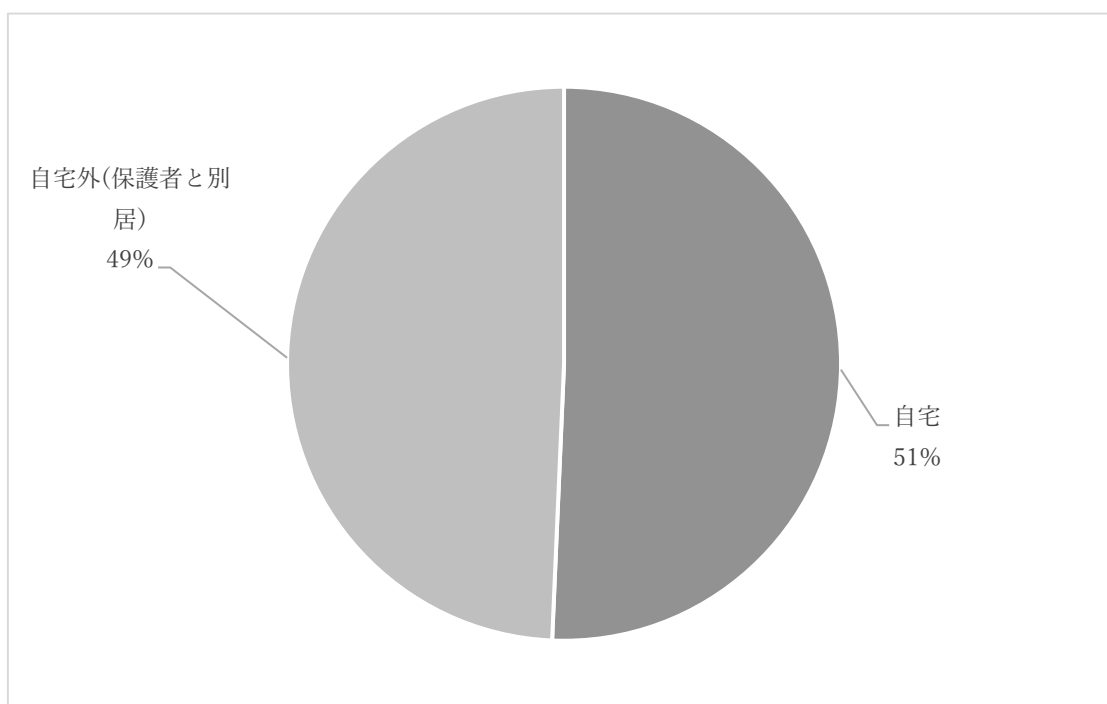
男性	57	78%
女性	16	22%
計	73	100%



【集計結果一覧】(№1 は回答者の学籍番号)

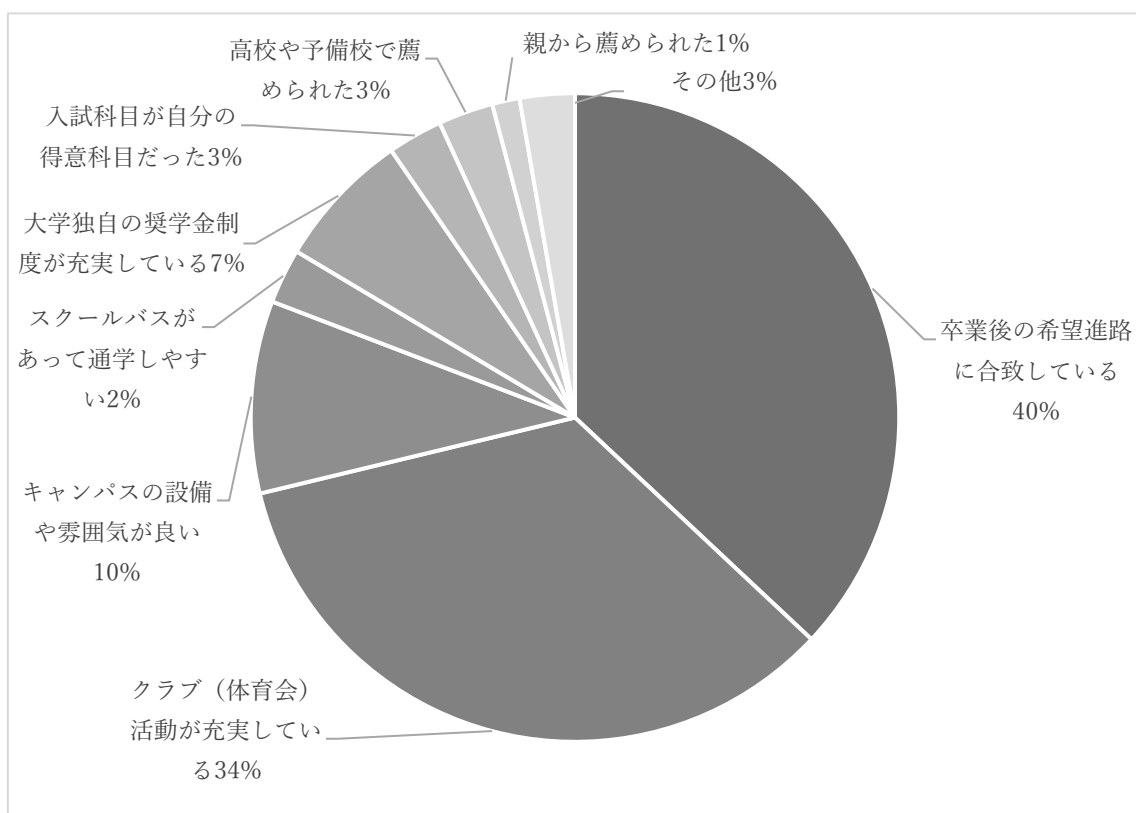
№2 住居。

1.	自宅	37	51%
2.	自宅外(保護者と別居)	36	49%
	無回答	0	0%
	計	73	100%



№3 朝日大学への入学を決めた理由は何ですか。

1.	卒業後の希望進路に合致している	27	40%
2.	クラブ（体育会）活動が充実している	25	34%
3.	授業を受けてみたい教員が所属している	0	0%
4.	キャンパスの設備や雰囲気が良い	7	10%
5.	スクールバスがあって通学しやすい	2	2%
6.	大学独自の奨学金制度が充実している	5	7%
7.	入試科目が自分の得意科目だった	2	2%
8.	高校や予備校で薦められた	2	2%
9.	親から薦められた	1	1%
10.	その他	2	2%
	無回答	0	0%
	計	73	100%

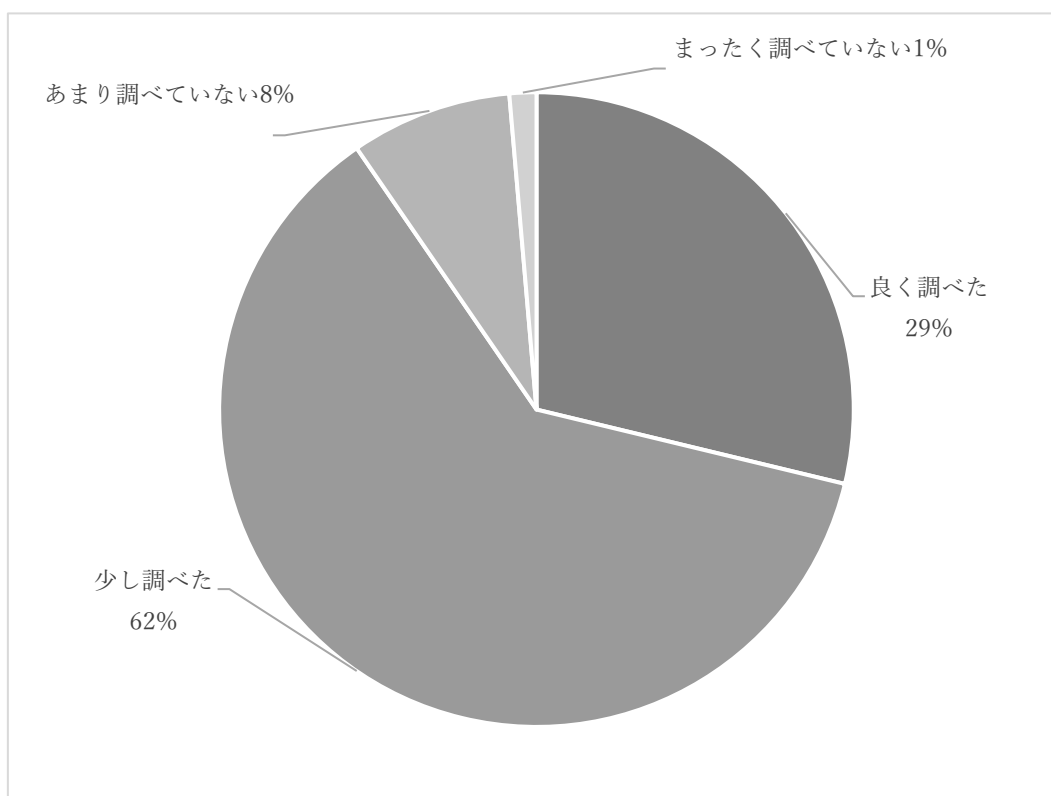


No.4 設問3で「⑩その他」を選んだ人は、具体的に記述してください。

- ・ 大学の先生からの推薦(?)
- ・ 在学生に薦められた
- ・ 相撲部が強く、推薦していただけだから
- ・ 地元の朝日大学OBの人に薦められたから

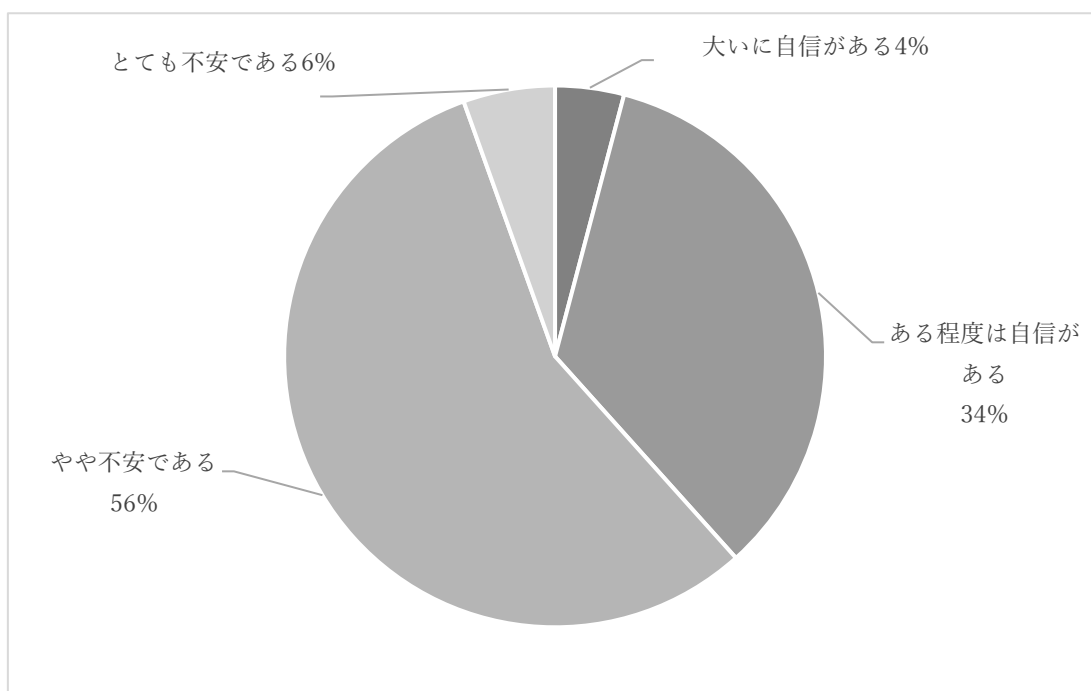
No.5 本学法学部について調べてみましたか。

1.	良く調べた	21	29%
2.	少し調べた	45	62%
3.	あまり調べていない	6	8%
4.	まったく調べていない	1	1%
	無回答	0	0%
	計	73	100%



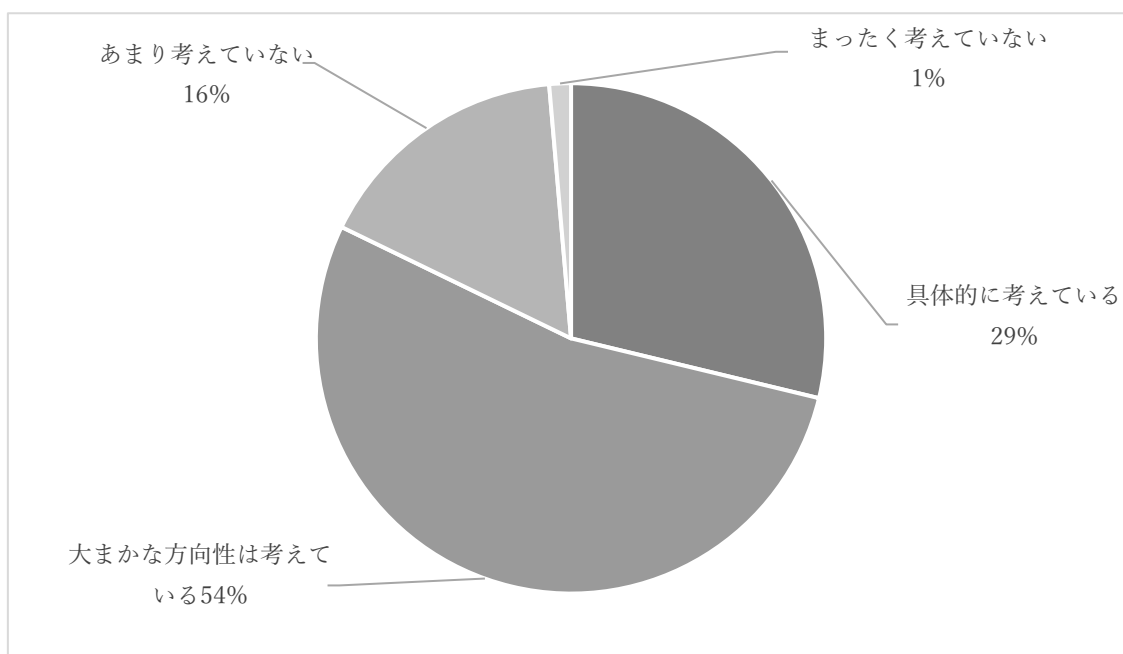
No.6 本学法学部での学修について自信がありますか。

1.	大いに自信がある	3	4%
2.	ある程度は自信がある	25	34%
3.	やや不安である	41	56%
4.	とても不安である	4	6%
	無回答	0	0%
	計	73	100%



No.7 卒業後の希望進路は考えていますか。

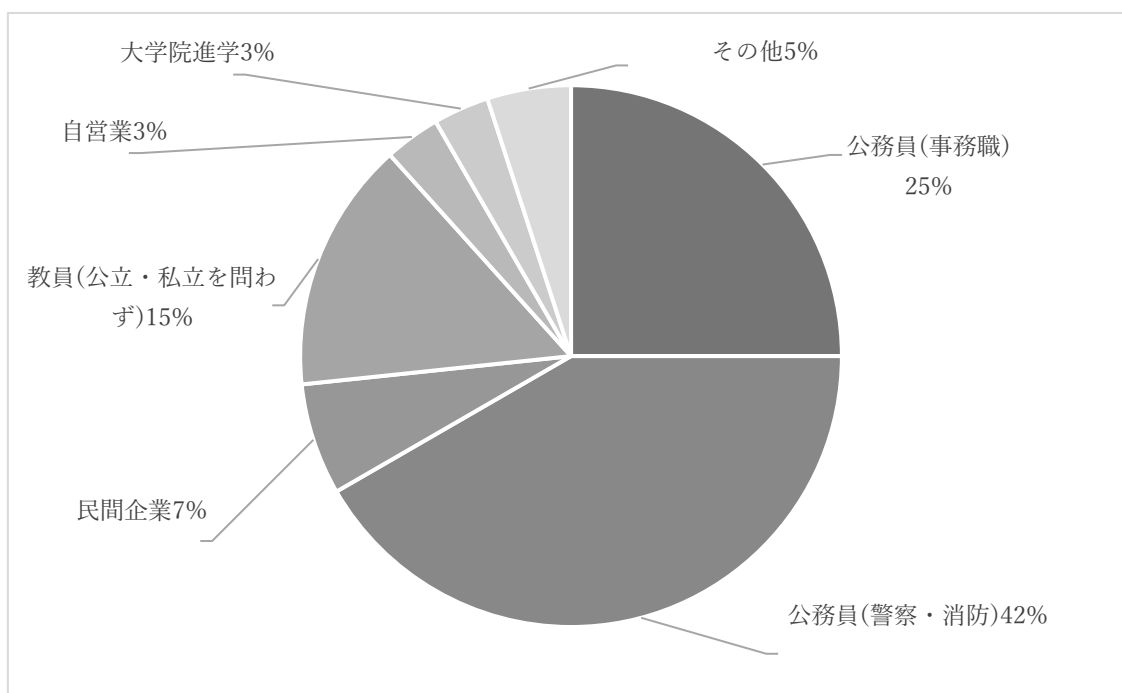
1.	具体的に考えている	21	29%
2.	大まかな方向性は考えている	39	54%
3.	あまり考えていない	12	16%
4.	まったく考えていない	1	1%
	無回答	0	0%
	計	73	100%





No.8 [⑦で1または2を選んだ人のみ] 以下の選択肢の中から、現時点での希望進路に最も近いと思われるものを選択しなさい。

1.	公務員(事務職)	15	25%
2.	公務員(警察・消防)	25	42%
3.	民間企業	4	7%
4.	教員(公立・私立を問わず)	9	15%
5.	自営業	2	3%
6.	大学院進学	2	3%
7.	その他	3	5%
	計	60	100%

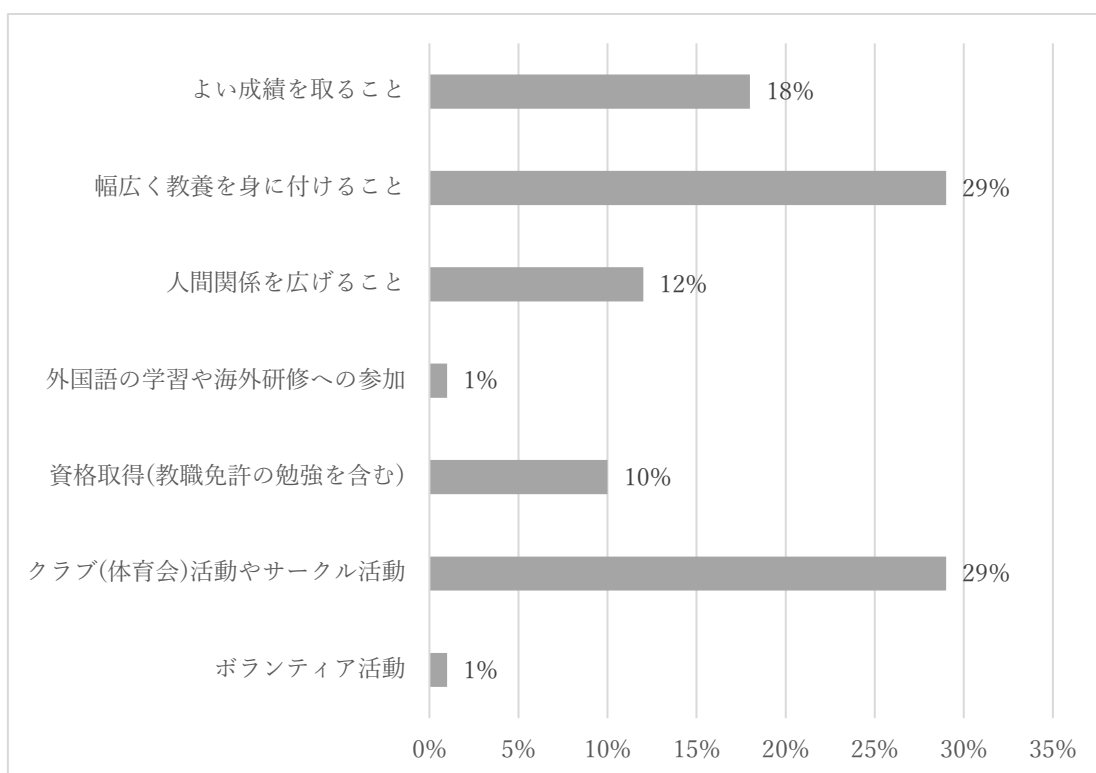


No.9 設問8で「⑦その他」を選んだ人は、具体的に記述してください。

- ・ 競輪選手
- ・ 部活動(吹奏楽)に関連する企業など

No.10 大学生活で特に力を入れていきたいものは何ですか(複数回答)。

1.	よい成績を取ること	13	18%
2.	幅広く教養を身に付けること	21	29%
3.	人間関係を広げること	9	12%
4.	外国語の学習や海外研修への参加	1	1%
5.	資格取得(教職免許の勉強を含む)	7	10%
6.	クラブ(体育会)活動やサークル活動	21	29%
7.	ボランティア活動	1	1%
8.	アルバイト	0	0%
9.	就職活動 (インターンシップ参加を含む)	0	0%
10.	その他	0	0%
	計	73	100%

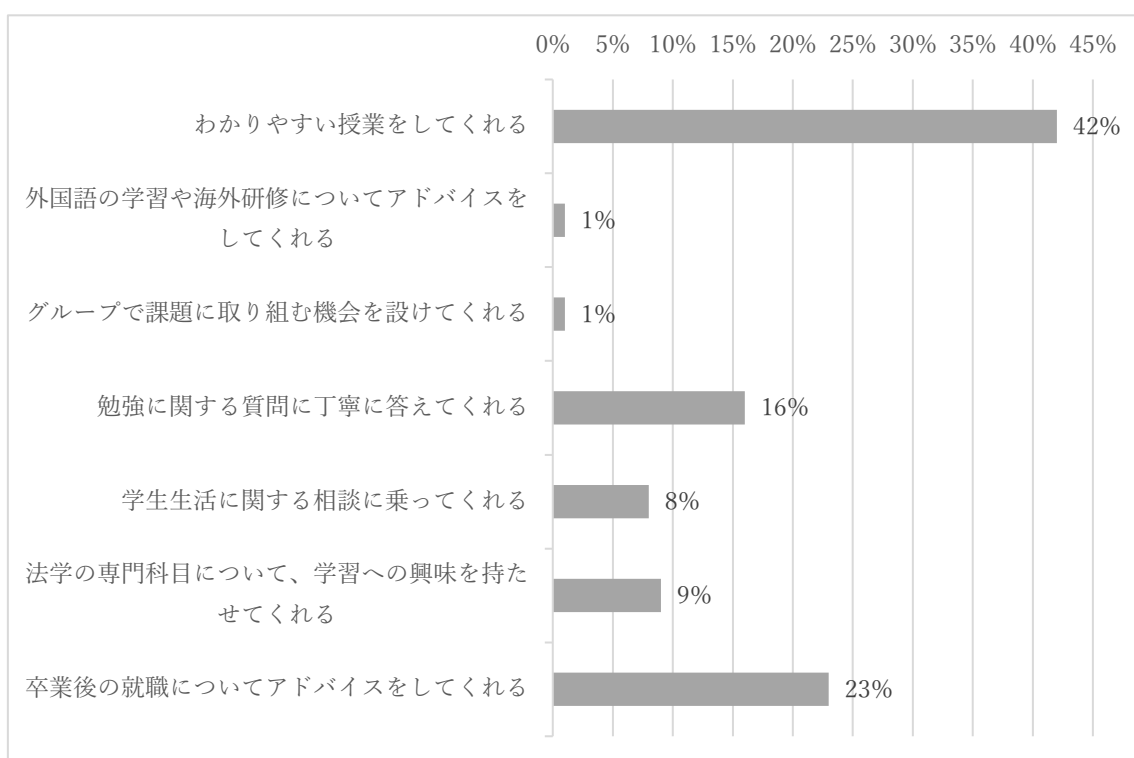


No.11 設問 12 で「⑧その他」を選んだ人は、具体的に記述してください。

なし

No.12 教員に特に期待することは何ですか(複数回答)。

1.	わかりやすい授業をしてくれる	31	42%
2.	外国語の学習や海外研修についてアドバイスをしてくれる	1	1%
3.	グループで課題に取り組む機会を設けてくれる	1	1%
4.	勉強に関する質問に丁寧に答えてくれる	12	16%
5.	学生生活に関する相談に乗ってくれる	5	8%
6.	法学の専門科目について、学習への興味を持たせてくれる	6	9%
7.	卒業後の就職についてアドバイスをしてくれる	17	23%
8.	その他	0	0%
	計	73	100%



No.13 設問 12 で「⑧その他」を選んだ人は、具体的に記述してください。

なし

#### No.14 自由記載

- ・ 学生生活が楽しみです
- ・ 楽しく学生生活がおくれて自分の将来に結び付けられるようにしていきたい
- ・ 色々なことを学びたい
- ・ 公務員になりたい
- ・ 警察採用試験の面接や学科試験の対策をしたいです
- ・ 授業の時間が高校よりも長いので出来るだけ集中力を切らさないように頑張りたいと思います
- ・ 大学生活のことについて分からないことだらけで不安が多いですが、一生懸命頑張るのでよろしくお願いします
- ・ 自分のレベルに合わないこともあると思うが諦めずに最後までやりきりたい
- ・ 部活などの質問などにも答えてくれますか
- ・ 勉強がすごく苦手で授業についていけるか、単位を取れるか心配
- ・ 法律を覚えられるか

#### 【分析】

新入生については、昨年度に比べ、若干回復傾向は見られるものの、相変わらず定員割れをしているため、楽観視することはできず、引き続き、新入生アンケートの結果を仔細に分析し、今後の対応策を講じることが必要であろう。

これまで、法学部の特徴としては、「入学を決めた理由」において、「卒業後の希望進路に合致している」ことを理由として挙げる者が非常に多かったものの、今年度は下降傾向にある。これは、スポーツ推薦での入学者数が増え、また大学独自の奨学金制度やキャンパスの雰囲気等、他の理由で本学を選んだ者が増加しつつあることのあらわれであろう。但し、「卒業後の希望進路」については、公務員希望者が 67%とやはり多いことから、法学部としては、希望に応える仕組みづくりが重要であると思われる。

なお、新入生が教員に求める事柄については、「わかりやすい授業をしてくれる」との選択が約 42%を示しており、ここ近年、高い割合を示し続けている。新入生が求める「わかりやすい授業」のイメージは定かではないが、少なくとも講義内容の質を下げずにわかりやすい講義を展開するものでなければ、これからの社会が求める人材の育成には繋がらないことは明白であり、安易に質を下げれば、今後、さらに受験生減少に繋がりがかねない。この点については、入学者に対し、何らかの付加価値を付けて社会に送り出せるよう、法学部 FD 委員会において、引き続き、十分に検討をする必要があるだろう。いずれにしても、スポーツ推薦入学による学生が多数存在する間に、本学法学部の明確な特色を示すことが急務であると考えられる。